

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	みみ・はな・のど としクリニック	鹿児島県霧島市国分広瀬1丁目 12番18号	

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
該当なし		
該当なし		

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
該当なし		
該当なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年11月30日 令和2年度決算の決定

令和4年 9月30日 理事及び監事 任期満了に伴う改選

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当無し

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当無し

(7) そ の 他

様式 2

法人名 医療法人 TCT
 所在地 鹿児島県霧島市国分広瀬1丁目12番18号

※医療法人整理番号

財 産 目 録
 (令和4年9月30日現在)

1. 資 産 額 243,415 千円
 2. 負 債 額 185,357 千円
 3. 純 資 産 額 58,058 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	53,650
B 固 定 資 産	189,765
C 資 産 合 計 (A+B)	243,415
D 負 債 合 計	185,357
E 純 資 産 (C-D)	58,058

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

法人名 医療法人 TCT

※医療法人整理番号

所在地 鹿児島県霧島市国分広瀬1丁目12番18号

貸 借 対 照 表

(令和4年9月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	53,650	I 流動負債	14,407
II 固定資産	189,765	II 固定負債	170,950
1 有形固定資産	159,106	負債合計	185,357
2 無形固定資産	0	純資産の部	
3 その他の資産	30,659	科 目	金 額
		I 資本金	5,000
		II 資本剰余金	0
		III 利益剰余金	53,058
		IV 評価・換算差額等	0
		純資産合計	58,058
資産合計	243,415	負債・純資産合計	243,415

法人名 医療法人 TCT
 所在地 鹿児島県霧島市国分広瀬1丁目12番18号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
 (自 令和3年10月1日 至 令和4年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	141,623
2 事業費用	127,275
本来業務事業利益	14,348
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	14,348
II 事業外収益	11,726
III 事業外費用	1,094
経常利益	24,980
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	24,980
法人税等	4,673
当期純利益	20,307

法人名 医療法人 T C T
 所在地 鹿児島県霧島市園分広瀬1丁目1.2番18号

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員			不動産の質借	賃借料の支払	3,600		
役員				運転資金	882		

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注)1. 不動産の賃借料は、近隣相場を参考に決定している。

様式5

監事監査報告書

医療法人 TCT
理事長 堅山 俊郎 殿

私は、医療法人TCTの令和3年会計年度（令和3年10月1日から令和4年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和4年11月19日
医療法人 TCT
監事 柳元 丘

